
Patchwork

花涙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Patchwork

【著者名】

NZコード

NZ8125NZ

【作者名】 花涙

【あらすじ】
探偵、魔法使い、学園生活

そんな非現実的なものに憧れたことはありませんか？

そんな魅力たっぷりの

「東京魔法探偵学園」

通称魔偵学園

ちよつと覗いてみませんか？

プロローグ

Patchwork 「パッチワーク」
つぎはぎ、寄せ集め、ごたまぜ

そう広辞苑さんには載せられていた。

むむ？

これは推理みたいじゃないか？

小さなものを見つけて大きなものを作る
小さなヒントを繋いで大きな事件を解決する。
そんな探偵そつくりだ

そして、僕は夢見てる僕と相性抜群のバディーと一緒に難事件を解決してみせるつて！

でも、今ままじゃ夢は夢に終わる。
だから僕は考えたあそこに入ればそれは「夢」から「未来」に変えられるんじゃないかつてね

東京魔法探偵学園

空は力強く青を放ち、太陽はあたたかい温もりを届ける4月
多くの人が行きかう東京の中僕は見つけた

「東京魔法探偵学園」

一瞬見間違えかと思つた、だつて魔偵は危険で死と隣り合わせ。
そんな魔偵を好むのはよほどの物好きか…あるいは死にたがり…
だから
魔偵になりたい！

なんて思つ学生はそうさういない。

が、目を何度も見つけてもそこにある学校は消えずしつかりと立つて
いた

僕は元々将来の夢は魔偵だったわけだから都合がいい。
すぐに魔偵学園高等部を受験する事に決めた。

そして、後で調べてわかった事が試験校の為学費が安いらしい。
またまたネット情報で、魔偵学園には魔偵力によつてクラスの設備
が違うらしい、そしてその設備は召喚獣戦争によつて設備が交換で
きるらしい。

召喚獣というのは自分をデフォルメしたキャラクターのよつなもの
で魔偵力によつて強さが変化する。

なるほどなあ、僕のキャラがどうなつてるか面白そう。

それに学校公認の戦争だなんて生身の自分が戦わなくとも楽しみだ

な。

しかし、この判断がまづかつた…この時からだろうか僕の「人生」という歯車が狂い始めたのは

東京魔法探偵学園（後書き）

「メントいただけるとめちゃくちゃ嬉しいです。

ドンドン、ドンドン

規則正しくドアを叩く音が聞こえる

「流！流！まだ起きてないの？遅刻するよーーー！」

ドスのきいた女の声が聞こえる

（おーい流さんよ～呼ばれてますよー早く行かないと女の子が可愛
そう…って流つて僕のこと！？）

「はーい誰つすか？」

ガチャ

流はドアを開け、頭をかいだ

「ちょっと流！…早くしないと遅刻だつて～」

「凛！？なんでここにいるんだよ！」これは男子寮だぞ？「..」

「そんなこと気にしないでいいのーとにかく学校行くわよー..」

「いや、凛そこは気にしようよー…ついがある！遅刻だあああー！

！」

「だからさつきつから遅刻だつて言つてるでしょ？とにかく行くよ
！バス乗り遅れたら遅刻決定だよ？」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8125z/>

Patchwork

2012年1月14日18時48分発行